

報道関係者各位

ガールスカウト大阪府連盟、ガールガイド ミャンマー連盟

第 1 回 国際キャンプ開催

50 年の時を経て、国際交流再開

公益社団法人ガールスカウト日本連盟(会長: 浅野万里子 東京都渋谷区)のメンバーである一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟(連盟長: 新家庸子 大阪市浪速区)は、大阪府連盟所属のガールスカウト 12 名とともに 12 月 27 日~1 月 4 日にミャンマーを訪問し、来年 7 月に正式に世界組織へ復帰するガールガイド ミャンマー連盟のメンバー 60 名と 12 月 28-30 日にヤンゴン市内の学校で国際キャンプを実施します。

大阪のガールスカウトとミャンマーの少女の交流のきっかけ

ミャンマーでのガールスカウト運動は 1916 年に開始されましたが、1962 年の軍事クーデターにより社会主義政権が樹立し、青少年育成は民主主義的発想であるとして中断されていました。中断される以前には、少女時代のアウンサンスーチー氏もガールガイドとして活動していました。2011 年以降ミャンマーが民主化へ転換し、青少年育成の方策を探っていた中、ガールスカウト大阪府連盟は 2007 年から 10 年計画でミャンマーの少女を支援するピースプロジェクトを開始、毎年高校生・大学生のガールスカウトが同国を訪れて、ミャンマーの少女の教育環境向上のための活動や、歯ブラシの使い方の衛生指導を実施し、児童養護施設や女子訓練センターの少女と交流を続けてきました。

ミャンマーガールガイド連盟復活の道のり

2012 年 12 月、ミャンマーでガールスカウト運動の再興機運が高まり、ガールスカウト大阪府連盟が面会、復帰に向けてのサポートを約束しました。2013 年 7 月、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟アジア太平洋地域会議でガールガイド ミャンマー連盟の復帰が承認され、同年 8 月にミャンマーで開催されたガールスカウトの指導者養成トレーニングコースにはミャンマー人 120 名以上が参加、日本からも指導者を派遣しました。日本のガールスカウトはオーストラリア・フィリピンのガールスカウトおよび世界連盟アジア太平洋地域事務所と連携しながら、ミャンマーにおけるガールスカウト運動発展の支援を本格化させていきます。ガールガイド ミャンマー連盟は 2014 年 7 月に正式に世界連盟に承認される予定です。

昨今、日本とミャンマーの経済関係は非常に緊密になってきており、毎日のように様々な報道がなされていますが、民間の国際交流活動でも、上記のような形で継続されたものが少しずつ開花してきています。今回開催地はミャンマーですので取材困難なことは重々承知しておりますが、貴社バンコク支局の記者の方にご取材いただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いたします。なお、ご取材いただけます場合には下記問い合わせ先までご一報いただきたく、重ねまして、何卒よろしくお願申し上げます。

第 1 回 国際キャンプ by 大阪とミャンマーのガールスカウトたち

<実施概要>

日時: 2013 年 12 月 28 日(土)~12 月 30 日(月)

場所: ヤンゴン市内 Basic Educational High School(4) (住所: Ahlone, Yangon)

参加人数: ガールスカウト大阪府連盟より 12 名、ガールガイド ミャンマー連盟より 60 名

実施内容: テント設営訓練、竹クラフト演習、歯磨き手洗い指導、ロープワーク演習、お菓子作り、文化交流(言葉の紹介、ガールスカウト制服の変遷紹介など)、キャンプファイヤー 他

本件に関するお問い合わせ

公益社団法人ガールスカウト日本連盟 担当 久富、片岡

TEL: 03-3460-0701 FAX: 03-3460-8383 Email: gsj_pr@girlscout.or.jp



生きるが育つ。
ガールスカウト

